

令和 2 年度

入学者選抜に関する要項



Nagano College of Nursing

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【教育理念】

本学は、以下のとおり教育理念を掲げています。

学生個々人のもつ可能性が最大限に開花することを目指し、自立性、主体性を育むとともに、さまざまな生を営む人間を深く理解し、人々への配慮が自然にできる豊かな人間性と幅広い視野を養う。これらを基盤として、看護実践に関する総合的な能力を養成し、看護の社会的機能を担い人々の健康福祉の向上に貢献する人材を育成する。さらに、看護の発展に寄与する実践者、教育者および研究者を育成する。

【求める学生像】

本学は、看護師、保健師、助産師として長野県をはじめ日本各地の医療・保健機関や自治体において、多様な文化を理解し地域社会の人々の健康と幸せを守ることに貢献できる看護実践者の育成を目指しています。

このような看護実践者の育成を目指す本学では、以下のような人を求めています。

- ①自然や人間の様々な現象に興味を持ち、積極的に学ぼうとする人
- ②相手の話に関心をもち、自分の考えを適切に表現しようとする人
- ③人間の尊厳を重んじ、相手の個性を尊重して協調しようとする人
- ④問題に自ら進んで向き合い、柔軟な考え方で解決しようとする人
- ⑤看護専門職として社会に貢献しようとする人

【選抜方法】

本学の教育理念、求める学生像に見合った人を選抜するため、一般選抜入試（前期日程、後期日程）と特別選抜入試（推薦、社会人）を実施しています。

一般選抜入試では、入学者の選抜は、看護学を学ぶ上で必要な基礎学力を有する人を求めるため大学入試センター試験を課し、本学が実施する小論文及び面接並びに調査書の審査の結果を総合して行います。特別選抜入試では、本学が実施する小論文（英語の課題文の読解を含む。）及び面接並びに調査書等の審査の結果を総合して行います。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

学生個々の可能性を最大限開花させるという教育理念のもと、深く人間を理解し豊かな人間性を持った看護専門職の育成のために、4年間のカリキュラムを以下のように構成しています。

【人間理解の基礎科目】

看護を学ぶ上で必要不可欠である、人を深く知るための能力、幅広い視野と創造性を養うことを目的としています。

生物学的な存在としての「ヒト」のみならず、自然・文化・社会の中でさまざまな環境と深く関わりながら生活を営む「人」を総体として理解する能力を育むために、以下の2つの科目群で構成されます。

- (1) 生命を維持する仕組みと機能 (2) 人と人を取り巻く環境

【看護専門科目】

看護専門職者としての基盤となる力を育み、看護に関わる諸問題をとらえて論理的に説明し、問題解決に向けた実践・研究能力を養うことを目的としています。以下の4つの科目群で構成されます。

- (1) 人と健康 (2) 看護の基本 (3) 看護の実践 (4) 看護の実践と統合

このようなカリキュラムをとおして、看護職者としての基礎的な能力を養うとともに、主体性と自律性をもった専門職として生涯にわたり学び続ける力を育みます。

また、長野県民の健康長寿を支える県内の豊かな健康資源について学生が理解し、多様な場で様々な健康レベルに合わせた看護実践能力を身に付けることができるよう、地域交流を積極的に取り入れています。

さらに、国際的な視野を持って地域社会に貢献できる看護実践者の育成を目指し、海外の大学との教育協定等により国際的に看護を学ぶ場を提供しています。

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

本学では以下の能力を有すると認められる者に、学士（看護学）の学位を授与します。

- 看護の対象となる人と援助関係を築くことができる
- 科学的なアセスメントに基づいて看護を実践することができる
- ケアに関わる人々と協働することができる
- 看護職者としての専門性を生涯にわたって高めていくことができる

目 次

I	募集人員	1
II	一般選抜	1
1	実施方式	1
2	出願資格	1
3	選抜日程等	2
4	選抜方法	2
III	特別選抜（推薦入学）	3
1	出願資格	3
2	推薦人員	3
3	選抜日程等	3
4	選抜方法	3
5	その他	3
IV	特別選抜（社会人）	4
1	出願資格	4
2	選抜日程等	4
3	選抜方法	4
V	身体に障がいのある入学志願者との事前協議	4
VI	募集要項の請求方法	5
	資 料	7

I 募集人員

学 部	学 科	募 集 人 員				計
		一 般 選 抜		特 別 選 抜		
		前 期 日 程	後 期 日 程	推 薦 入 学	社 会 人	
看 護 学 部	看 護 学 科	4 2 人	8 人	3 0 人 (社会人の若 干名を含む。)	若 干 名	8 0 人

II 一般選抜

1 実施方式

個別学力検査等を分離分割方式（前期日程及び後期日程）により実施する。

2 出願資格

出願できる者は、次の(1)から(9)のいずれかに該当し、かつ、本学が指定する令和2年度大学入試センター試験の教科・科目を受験した者とする。

(1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者または令和2年3月卒業見込みの者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者または令和2年3月修了見込みの者

(3) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者または令和2年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在学教育施設の当該課程を修了した者または令和2年3月31日までに修了見込みの者

(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(6) 文部科学大臣の指定した者

(7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）または令和2年3月31日までに合格見込みの者

(8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者

(9) 本学において、個別の入学資格審査（注1、注2、注3）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者

注1 個別の入学資格審査の対象となる者は、高等学校段階に相当する課程を有する外国人学校のうち、修業年限が12年の外国人学校を卒業した者または卒業見込みの者で、令和2年3月31日までに18歳に達する者とする。

注2 申請者から提出された書類を入試検討委員会において次の①及び②により審査し、その結果に基づいて学長が入学資格を認定する。

① 当該学校について、教育内容が高等学校学習指導要領に準じているかを精査し、高等学校と同等以上であるかを審査する。年間及び週あたり授業時間数、履修する主要教科・科目及び卒業までに必要な単位数が、高等学校学習指導要領に定める標準授業時間数、すべての生徒に履修させる各教科・科目及び卒業までに修得させる単位数と同等以上であることを要件する。

② 申請者本人について、学習歴等を精査し、高等学校卒業と同等以上の学力があるかを審査する。

注3 本学の入学試験及び大学入試センター試験に出願するためにこの入学資格審査を希望する者は、令和元年8月28日（水）から9月6日（金）までの期間に本学事務局教務・学生課まで申し出て申請用紙の交付を受け、令和元年9月20日（金）までに申請するものとする。その場合、審査結果を10月上旬までに申請者あてに送付する。また、他大学の個別の入学資格審査を受けて大学入試センター試験を受験し、その後本学の入学試験に出願するためにこの入学資格審査を希望する者は、本学事務局教務・学生課まで申し出て申請用紙の交付を受け、令和2年1月22日（水）までに申請するものとする。

3 選抜日程等

(1) 出願期間

前期日程・後期日程とも下記期間とする。

令和2年1月27日(月)から2月5日(水)

(2) 個別学力検査等の実施期日及び教科・科目等

日 程	実 施 期 日	個別学力検査等の教科・科目等
前期日程	令和2年2月25日(火)	小論文、面接
後期日程	令和2年3月12日(木)	小論文、面接

4 選抜方法

入学者の選抜は、調査書の審査、大学入試センター試験、本学が実施する小論文及び面接の結果を総合して行う。

<令和2年度大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目>

日 程	入学志願者に解答させる教科・科目名		解答させる教科・科目数
	教 科	科 目 名	
前期日程	国 語	「国語」	5教科5科目 または 5教科6科目
	地歴・公民	「世界史 A」、「世界史 B」、「日本史 A」、「日本史 B」、「地理 A」、「地理 B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目を選択	
	数 学	「数学 I」、「数学 I・数学 A」、「数学 II」、「数学 II・数学 B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目を選択	
	理 科	理科①「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」から2科目を選択または理科②「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択	
	外 国 語	「英語」	
後期日程	国 語	「国語」	3教科3科目
	数 学	「数学 I」、「数学 I・数学 A」、「数学 II」、「数学 II・数学 B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目を選択	
	外 国 語	「英語」	

- (注) 1 大学入試センター試験の「簿記・会計」または「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限る。
- 2 「数学」において、複数科目を解答した者については、高い得点の科目を採用する。
- 3 「地歴・公民」及び「理科②」において、複数科目を解答した者については、第1解答科目を採用する。
- 4 「理科」において、「理科①及び理科②」を解答した者については、高い方の得点を採用する。
- 5 英語のリスニングテストの成績については、利用しない。

＜大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点＞

日 程	試 験 区 分	大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点							
		国 語	地理歴史・公民	数 学	理 科	外国語	小論文	面 接	合 計
前期日程	大学入試センター試験	200	100	100	100	200			700
	個別学力検査等						100	総合判定資料	100
	計	200	100	100	100	200	100		800
後期日程	大学入試センター試験	200		100		200			500
	個別学力検査等						100	総合判定資料	100
	計	200		100		200	100		600

Ⅲ 特別選抜（推薦入学）

1 出願資格

出願できる者は、次の(1)から(3)の全てに該当し、在学する高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）の長が長野県看護大学に対して適性を有すると認め責任をもって推薦する者とする。

- (1) 長野県内の高等学校を令和2年3月卒業見込みの者
- (2) 調査書の「全体の評定平均値」が4.0以上である者
- (3) 合格した場合、必ず入学する者

2 推薦人員

推薦を受ける者は、一つの高等学校につき2名以内とする。ただし、分校は1名とする。

なお、統合直後の高等学校が一時的に統合前の旧カリキュラムに沿った授業編成を行う場合、その期間に限り別途推薦人員を考慮する。希望する高等学校は募集要項発表後速やかに、カリキュラムの構成及び期間を明示した書類と申出書を本学に提出すること。

3 選抜日程等

(1) 出願期間

令和元年11月1日（金）から11月8日（金）

(2) 選抜期日

令和元年11月16日（土）

4 選抜方法

入学者の選抜は、調査書及び推薦書の審査並びに本学が実施する小論文（英語の課題文の読解を含む。）及び面接の結果を総合して行う。

5 その他

推薦を受ける者は、大学入試センター試験を受験すること。受験科目は、本学「前期日程」選抜の入学志願者に解答させる教科・科目に準拠し、国語、英語、数学、理科、地歴・公民の5教科5科目または5教科6科目とする。

この大学入試センター試験の成績は、志願者の合否には関係しないが、合格者は、大学入試センターからの成績通知書の受領後速やかに、成績通知書（写し）を本学へ提出すること。

なお、大学入試センター試験出願後に成績通知の希望の有無を変更することができないので、出願時に必ず「成績通知を希望する」を○で囲むこと。

IV 特別選抜（社会人）

1 出願資格

出願できる者は、次の(1)から(9)のいずれかに該当し、かつ、令和2年3月31日現在、満21歳に達し、社会人としての職務経験を3年以上有する者とする。夜間・定時制及び通信教育以外の学校（専修学校・各種学校を含む。）の在籍期間は、社会人の職務経験に含まない。ただし、家事及び育児は職務経験を含む。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及びこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者
- (9) 本学において、個別の入学資格審査（注1，注2，注3）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

注1 上記の個別の入学資格審査の対象となる者は、高等学校段階に相当する課程を有する外国人学校のうち、修業年限が12年の外国人学校を卒業した者とする。

注2 入学資格の審査・認定は、一般選抜の場合と同じ方法による。

注3 この入学資格審査を希望する者は、令和元年8月28日（水）から9月6日（金）までの期間に本学事務局教務・学生課まで申し出て申請用紙の交付を受け、令和元年9月20日（金）までに申請するものとする。その場合、審査結果を10月上旬までに申請者あてに送付する。

2 選抜日程等

- (1) 出願期間
令和元年11月1日（金）から11月8日（金）
- (2) 選抜期日
令和元年11月16日（土）

3 選抜方法

入学者の選抜は、調査書等出願書類の審査並びに本学が実施する小論文（英語の課題文の読解を含む。）及び面接の結果を総合して行う。大学入試センター試験は課さない。

V 身体に障がいのある入学志願者との事前協議

身体に障がいのある入学志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願の前にあらかじめ本学事務局まで連絡し、相談してください。

VI 募集要項の請求方法

募集要項は、8月下旬に発表する予定です。

一般選抜の募集要項は、次の1から4のいずれかの方法により請求してください。

特別選抜（社会人）の募集要項は、4の方法により請求してください。

特別選抜（推薦）の募集要項は、高等学校（中等教育学校を含む。）に送付し、個別には送付しません。

1 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから「テレメール」や「モバっちょ」を利用して資料請求ができます。

詳しくは、長野県看護大学ホームページ (<https://www.nagano-nurs.ac.jp>) をご覧ください。

2 「テレメール」を利用する場合

(1) 下記のいずれかの方法で  テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマホ・携帯電話)	https://telemail.jp ※パソコン・携帯電話各社共通アドレス	スマホ・携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要	
自動音声応答電話	IP 電話 050-8601-0101 (24時間受付) ※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。		

(2) 請求を希望する資料請求番号（6桁）をプッシュまたは入力してください。

資料名	資料請求番号	料金(送料含む)	発送開始日
大学案内	563502	180円	7月10日発送予定
一般選抜学生募集要項	583502	215円	8月30日発送予定
一般選抜学生募集要項+大学案内	543502	250円	8月30日発送予定


(3) あとはガイダンスに従って登録してください。

テレメール請求に関する注意事項
<ul style="list-style-type: none"> ・資料は通常、発送日からおおむね、3～4日でお届けできます。日曜や祝日をまたぐ場合はお届けが遅くなる場合があります。また、地域や郵便事情によってはお届けまでに1週間程度要する場合があります。なお、17時30分までの受付は当日発送、17時30分以降の受付は翌日発送となります。 ・随時発送の資料が10日以上（予約受付の資料は発送開始日から10日以上）経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまでお問い合わせください。 ・発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。 ・料金は、お届けした資料に同封されている料金支払い用紙の支払方法に従い、表示料金をお支払いください。（支払いに際しての手数料が別途必要になります。）お支払い方法は「コンビニ支払い」「ゆうちょ銀行・郵便局での払込み」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。ケータイ払い、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、1回分の手数料で、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。料金は資料の重量が変わると変更になることがありますので、予めご了承ください。 ・自動音声応答電話によるご請求の場合、住所、名前の登録時は、ゆっくりはっきりとお話してください。登録された音声の不鮮明な場合は、資料をお届けできないことがあります。

<p>2 「テレメール」を利用する場合の請求方法についての問い合わせは テレメールカスタマーセンター IP 電話 050-8601-0102 (9:30～18:00) まで</p>
--

3 「モバっちょ」を利用する場合

(1) 下記のいずれかの方法で「モバっちょ」にアクセスしてください。

パソコン	携帯電話
<p>https://djc-mb.jp/nagano-nurs3/</p> <p>(資料請求料金をクレジットカード、コンビニ後払いで支払い)</p>	 <p>(資料請求料金を携帯電話の通話料金と一緒に支払いまたはクレジットカード、コンビニ後払いで支払い)</p>

(2) 請求対象資料

資 料 名	資料請求料金
大 学 案 内	250 円
一 般 選 抜 学 生 募 集 要 項	250 円
一般選抜学生募集要項+大学案内	350 円

※ 資料料金支払い時、携帯払い・クレジットカード払いの場合は別途 50 円、コンビニ後払いの場合は別途 126 円の支払い手数料が必要です。

※ 携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いができない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。

3 「モバっちょ」を利用する場合の請求方法についての問い合わせは

モバっちょカスタマーセンター

電話 050-3540-5005 (10:00~18:00 (平日)) まで

4 本学に直接請求する場合

封筒の表に「一般選抜（または社会人）募集要項請求」と朱書きし、返信用封筒〔角形 2 号 (33 cm×24 cm) に郵便番号、住所、氏名を明記して、一般選抜は 250 円分、社会人は 205 円分の切手を貼ったもの〕を同封してください。

請求及び問い合わせ先

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂 1694

長野県看護大学事務局 教務・学生課

電話 0265-81-5100 (8:30~17:15 (平日)) まで

【資料】

I 長野県看護大学案内

1 概要

長野県立初の4年制大学として、平成7年4月駒ヶ根市に開学した。

本学は、看護学部看護学科の単科大学で、入学定員は80人である。

卒業時には、学士（看護学）の学位が授与され、看護師、保健師の国家試験受験資格が与えられる。また、一部所定の科目を履修することにより、助産師の国家試験受験資格が与えられる。ただし、助産の選択は人数に制限があるので、希望しても選択できないことがある。

本学大学院は、高度な看護実践の推進や国際化に対応できる看護実践者・研究者を養成するために、看護学研究科（看護学専攻）として、平成11年4月に修士課程（博士前期課程）が、平成13年4月に博士後期課程が開設された。入学定員は、それぞれ16人と4人で、修了時には修士（看護学）、博士（看護学）の学位が授与される。

医療の高度化・専門化が進む中で、より質の高い看護職として多様な場での活躍が期待されている。

※ 本学では「化学」、「生物学」は必修科目であるため、入試科目として選択しない場合でも学習しておくことが望ましい。

II 平成31年度入学者選抜試験実施状況

区分	推薦	社会人	一般・前期	一般・後期	合計
募集人員	30人 （社会人の若干名を含む。）	若干名	42人	8人	80人
試験日	平成30年11月17日（土）	平成30年11月17日（土）	平成31年2月25日（月）	平成31年3月12日（火）	
志願者数	51人	4人	90人	193人	338人
受験者数	51人	4人	83人	74人	212人
受験倍率	1.7倍	—	2.0倍	9.3倍	2.7倍
合格者数	29人	2人	43人	16人	90人
入学者数	29人	2人	39人	15人	85人
試験科目	小論文（英語の課題文の読解を含む。） 面接	小論文（英語の課題文の読解を含む。） 面接	大学入試センター試験 〔国語 地歴・公民から1科目 数学から1科目 理科①から2科目 または理科②から1科目 英語 小論文、面接〕	大学入試センター試験 〔国語 数学から1科目 英語 小論文、面接〕	

Ⅲ 入学審査料

出願の際に17,000円が必要です。

Ⅳ 初年度納付（入）金

1 入学料

282,000円

(注) いったん納付した入学料はいかなる理由があっても返還しません。

2 授業料

年額535,800円

分納することもできます。

3 後援会費

入会金20,000円 会費30,000円(4年間分)

4 その他

(1) 実習交通費 60,000円(4年間分)

(2) 学生自治会費 25,000円

(3) 長野県看護大学生生活協同組合出資金 10,000円

(4) 学生教育研究災害傷害保険料、学生賠償責任保険料、同窓会費等の費用が別途必要となります。

(5) ワンルームマンションタイプの寄宿舍(1年生のみ)があります。

寄宿料 月額5,900円

寄宿料以外に共益費月額3,000円が必要となります。

※ 上記の各金額等は、今後の条例改正等により変更する場合があります。

出願・受験・その他に関する問い合わせ先

長野県看護大学事務局教務・学生課

〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694番地

TEL 0265-81-5100

FAX 0265-81-1256

ホームページアドレス <https://www.nagano-nurs.ac.jp/>